

ゆりだより

春日こども園

令和7年度 活動報告 No. 6



＜発表会＞ 鍵盤ハーモニカと歌は元小学校教諭の澤根先生から指導を受けました。ピアノの音や友達の歌声をよく聞き、それに合わせて演奏したり歌を歌ったりすることの大切さやタンギングの仕方を教えていただきました。綺麗な声や音がでるとなると喜ぶ姿が見られました。劇遊びでは、友達とアイデアを出しながら曲や役に合った振り付けを考えたり、大道具や小道具を作ったりしました。また、学年や他学年の友達と見せ合いの活動で、友達の頑張っている姿を見て意欲に繋がったり、褒めてもらって自信をもったりしました。さらに役になりきって表現することを楽しむようになり、本番では、緊張しながらも一人一人が力を発揮することができました。たくさんのお客さんに見てもらえた満足感や友達と一緒に劇を作り上げた達成感を感じているようでした。発表会を通して、共通の目的に向かって取り組む中で自分なりのイメージで表現したりお互いの考えを出し合ったりして友達と一緒に作りあげる楽しさを感じることができました。

＜もちつき＞ 絵本を見たり、餅つきごっこをしたりして餅つきに興味をもつことができました。実際に餅つきをしてみると杵の重さに驚きの声があがりました。餅米が変化する様子を見ながら大きく杵を振り上げてついたり、友達のつくタイミングに合わせて「よいしょー！」と言いながら応援することを楽しんだりしていました。つきたてのお餅が「びょーん」と伸びる面白さを感じたり「もちもちだね」と食感を味わったりしていました。これからも伝統行事の由来を知り体験する機会を大切に、しみながら活動に取り組めるようにしていきます。

＜11月誕生会＞ シャッフルゲームをしました。どんぐりを紙コップで隠し、誕生児の子がシャッフルをして他の子たちがどこにどんぐりがあるかを当てました。動きを見逃さないよう誕生児の手元をよく見て、当たると大喜びでした。



＜マラソン大会＞ 馬郡グラウンドや園庭で長い距離を走る練習をしました。「1位」を目標にして張り切っている子が多くいました。実際に走ってみると距離の長さから途中で足が止まったり諦めそうになったりしました。友達の頑張る姿を見て刺激を受けたり、最後まで走り切れたことを褒めてもらったりしたことで、順位だけではなくもっと大切な目標をもてました。最後まで諦めずに頑張ろうとする姿が見られるようになり、マラソンを走りきれた達成感を味わっていました。これからもその気持ちを大切に色々なことに挑戦できるようにしていきます。

＜クリスマス会＞ 火の神様から「思いやりの火」をいただき、静かに火を見つめ温かい気持ちになったキャンドルセレモニー。「思いやり」ということについて考えました。「友達に優しくする」「困っている子を助ける」などと声があがり、自分の心に灯った火を大切にしていこうとする姿が見られました。この思いをこれからの保育に生かしていきます。また、サンタさんに「どうして冬しか来ないの？」などと質問したり、一緒に踊ったり歌ったりして想像の世界に心を動かしながら楽しんでいました。

＜12月誕生会＞ 「箱の中身はなんだろう」ゲームをしました。誕生児が箱の中にものを入れ、音を鳴らします。他の子たちはそれを聞いて何が入っているか当てるゲームです。鈴などはすぐ当たりましたが、缶を叩く音などなかなか正解を当てられないものもありました。音から推測する楽しさを感じていました。